



かみさと  
 議会  
だより

- ◇議員の紹介 ……………P 2
- ◇議長・副議長就任あいさつ …P 4
- ◇5月臨時会の審議状況 ………P 5
- ◇3月定例会の審議状況 ………P 6
- ◇3月定例会一般質問に8人 …P10
- ◇6月定例会会期日程等 ………P18



111

『力を合わせて、まちの未来へ。』

新体制でスタート！！』

# 上里町第19期議会議員 14名を紹介します

任期満了に伴う上里町議会議員一般選挙が去る令和8年4月19日に行われ、町民の皆さんからこれからの4年間で託された14名の新しい議員が決まりました！

- ① 年齢（5月1日現在）
- ② 所属政党
- ③ 当選回数
- ④ 行政区
- ⑤ 職業
- ⑥ 趣味
- ⑦ 上里町の好きなおとこ
- ⑧ 抱負

議席番号 4番

## 石井 慎也 議員



- ① 39歳
- ② 無所属
- ③ 2回
- ④ 大字金久保（金下東）
- ⑤ 農業
- ⑥ ドライブ、物づくり
- ⑦ 交通の便が良いところ
- ⑧ 体調管理に気を使わず議会に出席します。そして議会が身近に感じられるよう情報発信に力を入れていきたいと考えております。

議席番号 1番

## 赤沼 泰成 議員



- ① 35歳
- ② 無所属
- ③ 1回
- ④ 大字勅使河原（天神）
- ⑤ 会社員
- ⑥ 野球・スポーツ観戦・ドライブ
- ⑦ 優れた交通利便性と災害が少ないところ
- ⑧ 若さと行動力で全ての世代が夢と希望が持てる魅力ある町づくりを目指します。

議席番号 5番

## 伊藤 覚 議員



- ① 58歳
- ② 無所属
- ③ 2回
- ④ 大字金久保（金下）
- ⑤ 公益財団法人  
埼玉県埋蔵文化調査事業団臨時職員
- ⑥ サッカー、サッカー観戦、古墳、史跡巡り
- ⑦ 太古からの歴史があり、自然に囲まれている
- ⑧ 1期目の経験にさらに磨きをかけ、町民の皆さんに「上里町に住み続けたい」と思われるまちづくりのために頑張ります。

議席番号 2番

## 清水 祐子 議員



- ① 56歳
- ② 無所属
- ③ 1回
- ④ 大字七本木（古新田）
- ⑤ 無職
- ⑥ 息子とドライブ、旅行、ノルディックウォーキング
- ⑦ 人の温かさと暮らしやすさを感じられるところ
- ⑧ 町民の声に耳を傾け女性の視点と母親の感覚を生かし、誰もが安心して暮らせる町づくりに全力で取り組みます。

議席番号 6番

## 金子 義則 議員



- ① 63歳
- ② 日本維新の会
- ③ 2回
- ④ 大字七本木（三軒）
- ⑤ 学童保育園長
- ⑥ 学童保育の子どもたちと遊ぶこと、猫のTNR
- ⑦ 公園が多く子供たちが遊べる場所
- ⑧ 子ども、子育て支援の充実をはかり、貧富の差なく子供達が多くを学べる街となり、学力向上できるような政策立案していきたい。

議席番号 3番

## 上野 文一 議員



- ① 74歳
- ② 無所属
- ③ 1回
- ④ 大字神保原町（1丁目）
- ⑤ 無職
- ⑥ 水墨画を10年、現在は神保原公民館で水彩画教室
- ⑦ 群馬三山が見渡せる景観
- ⑧ あいさつをひろげることでふれあいを高めて上里町を明るい町にしたい。

議席番号 11番

## 新井 實 議員



- ① 79歳
- ② 無所属
- ③ 7回
- ④ 大字神保原町（3丁目）
- ⑤ 自営業
- ⑥ 古美術・骨董集収、日本史（中世史）研究
- ⑦ 道路交通網が整備され、どこへも行きやすい
- ⑧ 去年8月27日埼玉県より神保原駅北の停車場線拡幅・旧中山道クランク解消の整備計画が発表され、公約実現の第1歩に感謝。

議席番号 7番

## 黛 浩之 議員



- ① 57歳
- ② 無所属
- ③ 3回
- ④ 大字三町（長浜町）
- ⑤ 水道工事業
- ⑥ 自転車、バイク、ガーデニング、犬との散歩
- ⑦ ひと・まち・自然、全て
- ⑧ 町の素晴らしい資源と魅力を活かし、活力あふれる上里町を目指します。

議席番号 12番

## 沓澤 幸子 議員



- ① 70歳
- ② 日本共産党
- ③ 8回
- ④ 大字八町河原（八町河原）
- ⑤ 無職
- ⑥ 読書、ナンプレ
- ⑦ 自然が豊かで住みやすいところ
- ⑧ 平和、くらし、福祉、子育て支援、ジェンダー平等、環境問題を重視し、安心と幸せを実感できる町づくりに努めたい。

議席番号 8番

## 飯塚 賢治 議員



- ① 70歳
- ② 公明党
- ③ 4回
- ④ 大字七本木（三軒）
- ⑤ 飲食業
- ⑥ 料理、ゴルフ、バイク
- ⑦ 三軒から望む浅間山
- ⑧ 上里町の未来を創る！上里町の人口、子育て、防災、環境、医療、介護の未来を見据え政策実現へ。

議席番号 13番

## 高橋 仁 議員



- ① 75歳
- ② 無所属
- ③ 8回
- ④ 大字七本木（久保新田）
- ⑤ 農業
- ⑥ 読書、スポーツ観戦等
- ⑦ 自然豊かな四季の原風景、特に麦秋の時期
- ⑧ 食と農業の未来に向け町の基幹である農畜産物を地元で製造商品化し、雇用で地域活性し、農業者の意欲の向上と生産者と消費者の笑顔のある町づくり

議席番号 9番

## 猪岡 壽 議員



- ① 78歳
- ② 無所属
- ③ 4回
- ④ 大字神保原町（1丁目）
- ⑤ 会社役員
- ⑥ スポーツ観戦
- ⑦ 災害が少なく交通の便が良い所
- ⑧ 町の財政を豊かにし、町民の所得向上と福祉の向上を目指す町にして行きたい。

議席番号 14番

## 戸矢 隆光 議員



- ① 73歳
- ② 無所属
- ③ 3回
- ④ 大字藤木戸（新堀）
- ⑤ 農業
- ⑥ スポーツ観戦
- ⑦ 自然が豊か、交通の便が良いところ
- ⑧ 初心に戻り謙虚な気持ちで議会にのぞみたい。今回も是々非々で取り組んでいきたい。

議席番号 10番

## 植原 育雄 議員



- ① 77歳
- ② 無所属
- ③ 5回
- ④ 大字七本木（東堤）
- ⑤ 農業
- ⑥ ドライブ、カラオケ
- ⑦ 自然が豊かで災害が少ない所
- ⑧ 人事を尽くして天命を待つ。

## 第2回 5月 臨時会

5月1日

5月臨時会は、5月1日に行われ  
議長選挙、副議長選挙、  
町長提出議案等2件を審議しました。



### 戸矢議長就任あいさつ



町民の皆様には、平素から町議会に対し、深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび令和8年第2回臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長の要職を承りました戸矢隆光です。就任にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

人口減少・少子高齢化の

進展に加え、物価高騰への対応、デジタル技術の活用など、我々を取り巻く環境は大きく、そして急速に変容しています。また、地方分権の進展に伴い議会の役割・責務が拡大し、今まで以上に責任ある議会活動が求められています。

私たち議会は、町民の皆様方に選ばれたということ、を肝に銘じ、多様化する住民ニーズの変化を的確に把握し、町民の信頼と負託に応えるべく日夜研鑽に励み、緊張感を持って、皆様と共に活動してまいります。そして上里町議会基本条例に基づき、更なる議会改革を進めてまいります。

皆さまとともに歩む町議会であることを忘れること

なく、一つ一つの課題に真摯に向き合い、持続可能なまちづくりを進めてまいりますので、今後とも町議会に対しまして、さらなるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

### 伊藤副議長就任あいさつ



議員の皆様のご支持を承り、去る5月1日に行われまし

た臨時会におきまして、副議長という要職を賜りました伊藤覚です。誠に光栄であるとともに、その職責の重さを深く感じ、改めて身の引き締まる思いであります。

今、上里町が直面している少子高齢化、物価の高騰、環境問題などの課題は、日本の社会全体が抱えるテーマでもあります。加えて、世界情勢の変動が、私たちの暮らしにも大きな影響を与える時代となっております。

二元代表制の一翼を担う議会の果たすべき役割と責任はますます重要なものとなつてきております。上里町議会に与えられている使命は町民の皆さまの声を政策に反映させ、大切な財源の使途の方向性を決定するものです。そして若い世代からも「自分たちもまちづくりに参画したい」と言っていただけの魅力的な議会を築き上げたいと考えております。

今後とも、町民の皆様のご負託に答えるため、戸矢議長を支え、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

児玉郡市広域市町村圏組合  
議員選挙

**結果** 指名推薦により、戸矢  
隆光議員、伊藤覚議員が当選し  
ました。

本庄上里学校給食組合議員  
選挙

**結果** 指名推薦により、赤沼  
泰成議員、清水祐子議員、上  
野文一議員が当選しました。

常任委員会委員の選任・  
議会運営委員会委員の選任

(下表をご覧ください)

監査委員の選任

**要旨** 監査委員である新井實  
議員が令和8年4月30日に任  
期満了となることに伴い新た  
に黛浩之議員を監査委員とし  
て選任するものです。

## ◆◆ 専決処分 ◆◆

専決処分の承認を求めること  
(承認第2号)

**要旨** 上里町税条例の一部を  
改正する条例について、3月31  
日に専決処分したので承認を求  
めるものです。

専決処分の承認を求めること  
(承認第3号)

**要旨** 上里町国民健康保険税  
条例の一部を改正する条例につ  
いて、3月31日に専決処分した  
ので承認を求めるものです。

## ◆◆ 選挙・選任 ◆◆

議長選挙(投票)

**結果** 戸矢 隆光 14票

副議長選挙(投票)

**結果** 伊藤 覚 14票



# 上里町議会委員会構成

令和8年5月1日現在  
議長 戸矢 隆光  
副議長 伊藤 覚

区 分	総務経済常任委員会	文教厚生常任委員会	広報広聴常任委員会	議会運営委員会
委員 長	石井 慎也	金子 義則	植原 育雄	杏澤 幸子
副委員 長	上野 文一	清水 祐子	赤沼 泰成	黛 浩之
委 員	赤沼 泰成	猪岡 壽	清水 祐子	飯塚 賢治
	黛 浩之	植原 育雄	上野 文一	猪岡 壽
	飯塚 賢治	杏澤 幸子	石井 慎也	新井 實
	新井 實	高橋 仁	金子 義則	高橋 仁
	伊藤 覚	戸矢 隆光	伊藤 覚	

## 5月臨時会 議案に対する各議員の賛否

議 案	議 員 名													結 果		
	赤沼泰成	清水祐子	上野文一	石井慎也	伊藤覚	金子義則	黛浩之	飯塚賢治	猪岡壽	植原育雄	新井實	杏澤幸子	高橋仁		戸矢隆光	
専決処分の承認を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	承認
専決処分の承認を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	承認		
監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意		

※議長は議事進行を行うため、可否同数の場合のみ表決に参加します。

(○賛成 ×反対)



# 第1回 3月 定例会

3月4日～23日

第1回3月定例会は3月4日に開会され、議員8名の一般質問と町長提出議案等31件、議員提出議案1件他を審議して23日に閉会しました。

## ◆ 専決処分 ◆

専決処分の承認を求めること（承認第1号）

一般会計予算において衆議院議員総選挙に係る増額補正について承認するものです。

## ◆ 条例 ◆

上里町課設置条例の一部を改正する条例

**要旨** 行政組織の見直しのため、所要の改正を行うものです。

上里町行政手続条例の一部を改正する条例

**要旨** デジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律による行政手続法の改正趣旨を踏まえ、所要の改正を行うものです。

上里町男女がともに輝く町づくり条例の一部を改正する条例

**要旨** 男女共同参画推進センター、七本木公民館及び七本木児童館が複合化されること

を契機とし、関連条例の施設名称の文言整理を行う改正を行うものです。

上里町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

**要旨** 人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告に準じ、上里町一般職員の通勤手当について所要の改正を行うものです。

上里町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

**要旨** 異常な自然現象により重大な災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、災害応急作業等を行うたときに手当を支給するため、所要の改正を行うものです。

上里町税条例の一部を改正する条例

**要旨** 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行うものです。

上里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

**要旨** 子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律により「子ども・子育て支援納付金」を徴収することになったことに伴い、国民健康保険法施行令等の改正省令が公布されたことを踏まえ、所要の改正を行うものです。

上里町男女共同参画推進センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

**要旨** 男女共同参画推進センター、七本木児童館に、七本木公民館が複合化されることに伴い、管理施設に変更が生じるため、所要の改正を行うものです。

児玉都市計画事業神保原駅南土地区画整理事業施行規程に関する条例を廃止する条例

**要旨** 神保原駅南土地区画整理事業の完了に伴い、神保原駅南土地区画整理事業施行規程に関する条例を廃止するものです。

上里町公民館設置及び管理条例の一部を改正する等の条例

**要旨** 上里町公共施設再配置・維持保全計画に基づき、七本木公民館の所在地を男女共同参画推進センターへ移動し、七本木地区集会所を廃止するものです。

上里町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

**要旨** 子ども・子育て支援法の一部を改正する法律により、令和8年4月から乳児等通園支援事業として給付制度が創設されることに伴い、当該給付に係る特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準について定めるものです。

## ◆ 道路線廃止・認定 ◆

上里町道路線の廃止

**要旨** 一体利用として払下げ予定があるため、町道路線の廃止するものです。

上里町道路線の認定

**要旨** 開発行為に伴う、道路用地の帰属により、町道路線3路線の認定をするものです。

## ◆ 契約 ◆

### 工事請負契約の変更

**要旨** 神流リバーサイドロード築造工事の契約を変更し、金額を345万9千5百円増額の7060万1千2百円とするものです。

## ◆ 人事 ◆

### 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること（諮問）

**要旨** 現委員の任期満了により、5名を推薦することに意見を求めるものです。

## ◆ 令和7年度補正予算 ◆

### 上里町一般会計補正予算（第8号）

**概要** 歳入歳出それぞれ2億9771万1千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ136億1611万7千円とするものです。主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・総務費△1億3572万2千円
- ・衛生費△4877万2千円
- ・教育費△7301万6千円

※国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の補正予算も提出され、原案のとおり可決されました。

## ◆ 令和8年度予算 ◆

### 概要

一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、農業集落排水事業会計を慎重審議のうえ可決しました。（下表参照）なお、予算の概要については、「広報かみさと4月号」に掲載済みのため省略します。

## ◆ 議員提出条例 ◆

### 上里町議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例

**要旨** 上里町議会議員の政治倫理基準について、町から活動又は運営に対する補助や助成を受けている団体等の役職就任基準等について見直しを図るため、所要の改正を行うものです。

## ◆ 意見書 ◆

### 美里町の埼玉県議会議員選挙区を北第3区から北第2区に戻すことに関する意見書（案）

**要旨** 児玉郡及び本庄市を同一選挙区に戻すことを求めるものです。

アメリカ合衆国とイスラエルによるイラン攻撃を非難し、軍事攻撃も報復攻撃も即時中止を要請するよう国に求める意見書（案）

**要旨** 政府に明確な国連憲章と国際法違反であるアメリカ・イスラエルの行為を厳しく非難するとともに、両国の軍事攻撃もイランの報復攻撃も即時中止し、外交努力により解決するよう双方に要請することを求めるものです。

### インボイス制度等の速やかな廃止に関する意見書（案）

**要旨** 国に対し、事業者に過度な負担を与えるインボイス制度及び電子帳簿等保存制度を速やかに廃止するよう要請するものです。

### 非核三原則の堅持を求める意見書（案）

**要旨** 政府に対し、国是として非核三原則を堅持し、核兵器のない世界の実現のため先頭に立ってたゆまぬ努力を重ねることを要望するものです。

# 令和8年度一般会計・特別会計・企業会計 当初予算集計表

（単位：千円）

区分	会計名	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増減率
	一般会計	11,900,800	12,733,880	-6.5%
特別会計	国民健康保険	3,266,796	3,254,706	0.4%
	介護保険	2,296,597	2,218,209	3.5%
	後期高齢者医療	536,215	450,465	19.0%
企業会計	水道事業	1,313,055	2,063,903	-36.4%
	下水道事業	876,089	848,812	3.2%
	農業集落排水事業	22,927	22,570	1.6%

※企業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

# 令和8年度 議会が注目する事業

議会が注目する事業を令和8年度事業の中からPickup!  
町はどこにお金をかけ、何を目標しているのか、しっかり見届けます!



○小・中学校給食費の無償化  
1億747万円

小中学校の給食費を全額負担



○藤木戸勝場線歩道整備事業  
5,780万円

小・中学生の通学路の安全確保と地域住民の利便性向上のため歩道整備



○公園管理事業  
1億2,638万円

公園遊具の更新工事を行うなど、住民憩いの場である公園・緑地の適正な維持管理を行うもの

○小学校管理運営事業  
3億6,163万円

賀美小学校校舎棟の改修工事を行うなど、教育環境の改善・充実



○空き家等利活用の推進  
500万円

神保原駅北の空き店舗の改装費用や居住誘導区域内の空き家の解体工事費の一部を補助

○公民館管理運営事業  
1億9,848万円

上里東公民館の計画改修を行うなど、学びとふれあいの場の充実

## 受賞おめでとうございます。

全国町村議会議長会より、高橋仁議員・杵澤幸子議員が在職27年、植原育雄議員が在職15年にわたり、地方自治の進展に寄与された功績により表彰されました。



高橋 仁議員



杵澤 幸子議員



植原 育雄議員

# 第1回3月定例会

# 議案に対する各議員の賛否

議案		議員名	石井慎也	伊藤 覚	金子義則	戸矢隆光	高橋勝利	飯塚賢治	猪岡 壽	齊藤 崇	植原育雄	高橋正行	新井 實	杏澤幸子	高橋 仁	黛 浩之	結 果	
専決処分の承認を求めること			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	×	○	○	承認	
上里町課設置条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町行政手続条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町男女がともに輝く町づくり条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町税条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
上里町男女共同参画推進センター設置及び管理条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
児玉都市計画事業神保原駅南土地地区画整理事業施行規程に関する条例を廃止する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町公民館設置及び管理条例の一部を改正する等の条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町町道路線の廃止			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町町道路線の認定			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
工事請負契約の変更			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和7年度	上里町一般会計補正予算（第8号）		○	○	○	○	-	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	上里町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町介護保険特別会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	上里町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(諮問第1号) 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
(諮問第2号) 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
(諮問第3号) 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
(諮問第4号) 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
(諮問第5号) 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
令和8年度	上里町一般会計予算		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
	上里町国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
	上里町介護保険特別会計予算		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
	上里町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
	上里町水道事業会計予算		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	上里町下水道事業会計予算		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	上里町農業集落排水事業会計予算		○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
上里町議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
美里町の埼玉県議会議員選挙区を北第3区から北第2区に戻すことに関する意見書(案)			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
アメリカ合衆国とイスラエルによるイラン攻撃を非難し、軍事攻撃も報復攻撃も即時中止を要請するよう国に求める意見書(案)			○	○	○	○	-		○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
インボイス制度等の速やかな廃止に関する意見書(案)			×	×	×	○	-	×	○	×	×	○	○	○	○	×	否決	
非核三原則の堅持を求める意見書(案)			○	○	○	○	-	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

※議長は議事進行を行うため、可否同数の場合のみ表決に参加します。

(○賛成 ×反対 -欠席)



## 戸矢 隆光

## 問 上武連携構想について進捗状況は

答 基本構想を国と話し合いを始めたところである

## 質問 1 上武連携構想について

問 現在の活動や取り組み、町としての受け止め方は。

答 過去には、空港を考えるや防災立国の実現に向けた最新の取り組みのテーマなど参加団体は4回の開催で19団体に拡大した。多様なテーマについて国や専門家からの情報提供を受けながら参加市町村で研究や情報共有を行っている。今後どのようなテーマを優先的に事業化していくのか費用対効果を含めた検討が必要。

問 昨年7月の議会で飛行場の問題をとり上げたときに3メートルぐらいの飛行場滑走路が出来るかなと言っていたが。

答 航空ネットワーク部長の話の中で当初計画もあったが国と協議をする中で構想よりも実現性に近い色々な課題が出て、現状では1メートルから1千5百メートルぐらいの小型機を想定したほうが、より実現

性が高いということの関係者と協議し、そのような方向で今進めており、国との話し合いが始まった。

問 国と協議が始まったということは初めて聞いたが、上里町としてはやるのか。

答 まだ基本構想を国と話し合いを始めたところである。民間についても参加を希望しているところもあり、上武連携市町村に聞くと物流、防災面を中心に議論を深めたいというような意見もあり、町がやるというよりは国または民間の力が主体となる方向で町として協力できる体制と一緒に基本構想を作成する中に協力していく形である。

問 国がやる場合でも上里町がこの場所を提供してもいいという考えを持っているのか。

答 現在想定されているところは上里町が持っている土地でも管理している土地でもない。河川敷の中で、今想定されているのは国が管理しているところである。

問 上里町内に飛行場を造るといふことではないというところでよろしいか。

答 上里市内の国交省所在地があくまでも候補地。未だ決まったわけではないが候補地としてあげられ、今国との話し合いを進めているところ。

問 進んでいるとすれば議員に一番最初に打診があってもいいのではないか。隣接する地域住民も困るのではないか。

答 今、国とこれから基本構想を策定してそのプロセスとして、実施計画が出来れば本当にやるということになるが、まだ基本構想もまとめる予算もついていない段階でまだお示しするのは早いと思っている。

## 質問 2 減少する児童・生徒の対策について

問 現在の状況について。

答 教育長 学校統合等による適正規模の検討が必要であり3つの視点が重要。

## 質問 3 各種事業について

問 各種事業の精査について。

児童・生徒の教育条件の改善の視点を中心に捉えることや、学習環境の維持として学校の老朽化や合理化効率の改修工事等を行う必要性、そして地域住民や保護者の十分な理解と協力であり、これらの視点で最も重要なのは客観的な情報で児童・生徒の過去の状況や現状さらに将来における児童・生徒の見込みの状況である。

答 計画段階と実際の現場の状況に乖離が生じないよう、現場の実情を最もよく把握している担当係レベルの精査が重要と考えている。実効性の高い事業を推進するためにはトップダウンによる大きな方針決定だけではなく現場の最前線にいる職員がその実現可能性や課題を細部にわたり検証するプロセスは不可欠である。



# 一般質問



## 齊藤 崇

**問** 小・中学生に対するインフルエンザ予防接種は

**答** 流行を抑える効果は不十分

**質問 1** DX（デジタルトランスフォーメーション）の完成度について

**問** 3年前に自治体DXについての質問をした際、令和7年度には達成・完成すると答弁がありました。町民に対する行政サービス、職員の働き方はどのようにレベルアップできたか。

**答** 当面の計画通り、おおむね順調に進捗し住民サービスの向上と業務効率化で着実な効果が出ている。行政手続きのオンライン化やマイナンバーカードを活用した各種証明書のコンビニ交付等、利便性の向上を図った。

**問** デジタル人材の育成が喫緊の課題だが、本町での育成・確保は。

**答** 令和4年、NTT東日本にDX推進アドバイザー委嘱依頼して、総合的な支援を受け、現在も研修を継続している。また、広域連合や町村会主催の各種研修会にも積極的に参加を促進している。

**質問 2** 感染症対策について

**問** インフルエンザ対策は人類永遠の課題かもしれない。新しい変異株が次々に現れ、人類を危険にさらしています。特に感染しやすい児童・生徒。休校や学級閉鎖が毎年のように起こります。予防接種をすることで完全に解消することはできないが、助成する考えは。

**答** 以前、小・中学生に対して予防接種を実施した経緯があるが、6〜7割の接種率を確保したにも関わらず、効果は限定的であった。よって抑える効果は不十分であり、効果が明白でない現状では助成は難しい、との結論に至った。

**質問 3** 奨学金貸付事業について

**問** 近年の運用状況を見ると事業として成り立っていないのではないかと、特に令和になってからは申込者の数が減少しているが。

**答** 教育長 要因としては

①貸付型奨学金であること。  
②金融機関に奨学金の積み立てをしている家庭が増加。  
③社会情勢の変化等。今後どのように運用すべきか検討する必要があると考える。

**問** 返済未済額、不納欠損の考えは。

**答** 教育長 返済未済額は6年度決算では610万3千円で返済の猶予や分割納付の対応考慮。

**質問 4** 令和8年度新規事業について

**問** 新規事業は優先順位や必要不可欠な内容になっていないか。

**答** 安定した行政サービスの提供とコスト意識の向上を図り、歳入歳出の均衡と将来負担の抑制、財政の健全性を担保した予算編成に努めた。

**質問 5** GIGAスクール構想について

**問** 令和元年ICT端末を活用した授業が文科省の方針で全国一斉にスタートして複数年が経過した。児童・

生徒に対するメリット・デメリットは。

**答** 教育長 メリットとしては個に応じた学習の実現、情報活用能力の向上、不登校児童・生徒の学習保障、視覚情報の共有のしやすさなど。デメリットについては視力の低下、対面交流機会の減少、読み書きの機会が減少、セキュリティの問題等があげられる。教育委員会としては今後もアナログとデジタルのバランスに配慮した教育が重要と考える。



ICT授業の様子



# 一般質問

## 新井 實



### 問 神保原駅北地域の再生と活性化について

### 答 空き店舗所有者と出店希望者に町マッチング成功

**質問 1** 学校での日本語指導が必要な子どもたちの対応と課題について

**問** 学校では日本語指導が必要な子どもたちが増えており、多国籍や散在化が進み、日本語指導の体制強化対応が大きな課題になっていることについて。

**答** 教育長 現在上里町では上里東小学校に日本語教室を開設している。上里東小では1時間に平均して3名から6名程度の児童が日本語教室で学んでいて少人数の指導となるため、個々に応じた指導ができ、小学校を卒業する頃にはほとんどの児童が日常会話ができるようになってきている。今後も外国籍の児童・生徒が増えることが予想されるため、来年度は上里中学校で日本語教室を新たに開設予定となっている。

**質問 2** 街路樹の維持・管理について

**問** 街路樹の画一的な維持・管理方法を規定することについて。

**答** 町では神保原駅南のロータリーも含む駅南大通り線や駅南東西線沿いの良好な生活環境の確保並びに景観との両立ができるように、街路樹の適正な維持管理を行いながら、他市町村の維持管理指針の策定状況を調査・研究していく。



街路樹

**質問 3** デジタル教科書、正式化について

**問** デジタル教科書を中央教育審議会作業部会が正式な教科書とする最終まとめを了承したことについて。

**答** 教育長 上里町としては、現時点で3種類のうち、紙とデジタルを組み合わせたハイブリット教科書の使用を検討している。

**質問 4** 防災庁設置における「防災大学校（仮称）」の設置検討について

**問** 政府が防災庁設置に向けた基本方針を閣議決定した中で独自の教育・訓練機関「防災大学校（仮称）」の設置検討を掲げたことについて。

**答** 町としては、防災庁及び「防災大学校（仮称）」の制度設計や組織のあり方、地方機能の機能の持たせ方などが検討途上である現段階では、町として直ちに具体的な用地確保や施設整備に着手する段階にはないものと考えている。

**質問 5** 少子化対策について

**問** 少子化対策への環境づくりにおける妊婦検診について。

**答** 妊婦検診は健康保険の適用外となる自由診療であることから医療機関ごとに費用に差が生じ、妊婦の皆様が一定の経済的負担が生じている。

こうした負担の軽減を図るため町では埼玉県内に統

一されている一人当たり10万3千730円分の妊婦検診助成券を交付し、標準的な14回分の検診費用を助成している。

**質問 6** 神保原駅北地域の再生と活性化について

**問** 神保原駅北停車場線通りの空き地とシャッター街の再生及び新設道路計画の東通り線のまちづくりについて。

**答** 国が新たに行う商店街再生の概念は本町が進める駅北まちづくりにも当てはまる内容と感じており、商店街の建物所有者と出店希望のある方の間に町が入ることとは有益であると考え、去る令和7年11月に小さな駅前を旅するマーケットで建物所有者の理解を得て、空き店舗活用の取り組みができたことは、今後の地域再生と活性化の参考になると考える。



マーケット



## 石井 慎也

## 問 農業用水パイプラインの長寿命化は

## 答 耐久性の高い管材での布施換えを予定

## 質問 1 事業の進め方について

**問** 藤木戸勝場線の整備はもっと早く出来なかったのか。

**答** 神流リバーサイドロード完成後に整備予定だったが、令和3年6月に発生した八街市児童5人死傷事故を受け、早めに着手した。

**問** 令和3年以前に整備の要望はなかったのか。

**答** 要望はあった。

**問** 要望も上がっていたのであればリバーサイドロードより藤木戸勝場線の整備を優先するべきではなかったのか。

**答** 事故が発生する前は自前で行わなければならなかったが、国からの補助を得られるのであれば早急に着手するべきと判断した。

**問** 経常収支比率が96・6%となっている財政状況で今、東通り線の整備を進めて行くタイミングなのか。

**答** 財政状況を踏まえるとう用地買収に着手するかどうかは、慎重に判断すべきと

いう考えも理解している。沿道開発による費用対効果も把握した上で、適切に事業を進めるタイミングを見極めて行く。

**問** 東通り線沿道開発等検討業務委託の内容によって、東通り線自体の整備を止めるということも考えられるのではないのか。

**答** 想定される質問についてはお答え差し控えさせていただきます。

## 質問 2 検討や調査研究中の件について

**問** このはな芝生広場に未就学児や障害のある子も一緒に遊べる、インクルーシブ遊具設置の検討状況は。

**答** イベント開催等に活用できるオープンスペースの確保という基本方針に基づき段階的な整備を進めてきた。小規模な遊具やあずまやの設置など、広場の自由度を保ちながら普段使いを促進する工夫について費用面も含めて総合的に検討していく。

**問** 小学生に軽量で丈夫なランリユックを配布することで家計負担の軽減、安全対策が出来るのではないかと提案した事に対する検討状況は。

**答** ランリユックの支給や補助金につきましては、現在の当町の財政状況を考えますと難しいものであると認識している。

**問** 老朽化が進んでいる農業用水パイプラインの長寿命化や、関係機関との連携は現在どのようになっていくのか。

**答** 耐久性の高い管材での布施換えを予定している。農林水産省本省職員と直接意見交換の上、農業用水パイプライン更新事業への支援についての要望を届けた。

**問** 消防団の新人団員の勧誘についてどのような調査研究を行ってきたのか。

**答** 団員への個別意見聴取、近隣市町への聞き取り、県主催の担当者会議での情報共有などを実施してきた。これらを踏まえ、広報誌への消防団関係行事の継続掲

載、防災フェスティバルにおける消防団員募集ののぼり旗設置による視覚的なPR、二十歳のつどいにおいて女性消防団員により団員募集の啓発品の配布を行っている。

**問** 上里産のお米をふるさと納税の返礼品リストに入れることについての協議状況は。

**答** 米の価格も安定し、ふるさと納税の返礼品として提供できる状況になったので登録の準備を進めている。

**問** 神保原駅の橋上化におけるJR東日本との協議状況は。

**答** 担当者との対話や課題の共有といったことは継続しており、今年度も3回打ち合わせをしている。



このはな芝生広場



## 沓澤 幸子



## 問 省エネ補助などメニューを広げて

## 答 効果的な取り組みを進めたい

質問 1  
子育て支援について  
小中学校給食費の  
同時無償化を

問 国の小学校の給食補助に合わせ、2025年度町が実施した3分の1補助を使い中学校も同時無償化する財源は。

答 教育長 物価動向は、小中関係なく影響するため、令和8年度の中学校の給食費は微しない方向。中学校の補助は、7年度の3分の1補助と約840万円の差が生じる。

問 小中学校教材費は、3800万円で無償化できると答弁されていた。先ずはそれを実現し、次の課題の負担軽減として、制服について子ども達、保護者への丁寧な意向調査を。

答 教育長 学級費の無償化など制服を含めた保護者負担の軽減については、他の政策とのバランスや財政状況を勘案すると難しい。学校に関わるみなさん全員のニーズが大事であり、把握は十分に教育委員会としてほしい。

質問 2  
住宅リフォーム助成制度  
について

問 町の住宅改修資金補助交付事業は好評で、経済効果もある。物価高騰下で工事費も上がっている。補助限度額と予算の増額と一世帯一回の利用を、期間を決め再度利用できる制度に拡充を。

答 補助金が町内消費に還元され大きな経済効果をもたらす事業である。物価高騰の影響を受け、本制度の重要性は一層高まっているが、多くの町民に利用いただくことを優先したい。

質問 3  
環境問題について

問 町は2023年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行った。2050年までに温室効果ガス排出量ゼロをめざし、30年の中間目標を13年度比46%削減としたが、目標達成状況は。第3次環境基本計画には、目標と同時に定期的な到達点の公表が重要と思うが。

答 内容や取り組みが町民に伝えられていないと認識する。温室効果ガス削減量の数値・実績の見える化を検討したい。直近の2022年の二酸化炭素排出量は、26.1%減少した。

問 二酸化炭素は、削減と同時に吸収量を増やす取り組みが必要。町の排出量と吸収量のバランスは。その他プラスチック類回収をした場合の効果はどうか。

答 植林などの取り組みも含め検討したい。吸引力が難しいければ、徹底的な削減に力を入れなければならない。第3次計画に盛り込んでいく。

問 省エネ家電の買い替え、高断熱改修補助などメニューを広げる考えは。

答 今後エコ家電への補助制度も含め研究し、より効果的な取り組みを進めたい。

質問 4  
水辺公園について

問 水辺ゾーンの整備計画が具体化し、SA周辺地域に町内外から訪れる人が増えると思う。各種宣言で町

のPRをし、26年度から取り組む社会実験に「ゼロカーボンシティ宣言」の町としてごみ分別の見本を示す場に。

答 PRは意義深いのが、施設の設定目標や利用者の心情に配慮したものになりたい。ゼロカーボンシティ宣言は水辺環境や自然との親和性が高く効果的と考える。社会実験においても、環境配慮の重要性を実感できる内容にと考えている。

問 現在不足している駐車場は、社会実験に当たり確保できるか。

答 臨時的な駐車場を社会実験と併せて運用を目指している。



水辺ゾーン検討地



## 一般質問

## 猪岡 壽

**問** 財政力指数を上昇させるには企業誘致が重要では

**答** 企業誘致を最優先施策と考えている

**1** 埼玉県各市町村の  
財政力指数について

**問** 上里町の財政力指数について。

令和7年度の埼玉県財政力指数は、1位は戸田市で1・218、2位は和光市で1・098。人口数が多く、企業数が多い県南の都市が上位を占めている。上里町は0・734であり、本庄市0・717や深谷市0・699に比べ上位となっている。近隣の町村との比較では、寄居町0・751や群馬県玉村町の0・74と比較すると劣っている。寄居町や玉村町よりJR高崎線があり、高速道路の利便性や都心に近いという点からみても、上里町が優位であると思うが、財政力指数は劣っている。その要因は企業数であると思う。寄居町には、ホンダがあり、玉村町には県の企業がある。上里町も、企業数を増やすことにより、財政力指数は上昇する。人口も増えて持続可能なまちづくりには大事なことで

あると思うが、町長の見解をお聞きしたい。

**答** 令和7年度の本町の財政力指数は0・734であり、県内の町村平均0・58と比較すると大きく上回っている。しかしながら人口が同程度の近隣自治体の財政力指数は本町よりやや高く、私としても財政力の向上は重要な政策目標の一つと認識している。財政力を底上げできる項目として、企業誘致を含めた地方創成の取り組みなどが有力であると考えている。令和3年度の経済センサスにおける企業数の比較は寄居町1209事業所、玉村町1175事業所、本町は983事業所である。こうした状況を踏まえ、本町では企業誘致を最優先政策と考えている。

**2** 町の空き家対策について

**問** 上里町空き家対策協議会について、まちづくり推進課が窓口になり、外部団体の（株）ジチタイアド、

埼玉りそな、埼玉北空き家バンクなどと連携、相談していく計画とあるが、創業者支援計画で実績のある商工会に上里町空き家等対策協議会に参加していただきことを勧めたいが町長の見解は如何か。

**答** 少子高齢化と人口減少が加速する社会情勢において、空き家問題への取り組みは重要であると認識している。また創業支援において多くの実績を持つ商工会の知識を空き家対策に生かすべきであるという提案は、地域経済の活性化という観点からも大変意義深いものと認識し、令和8年度予算案に新たに空き店舗活用推進事業補助金を計上した。この新事業を効果的に推進するためには、創業者支援の観点からも、商工会の協力が不可欠であると考え、町としても法的処置を審議する協議会とは別に、町、商工会と現在調整を進めている。地域金融機関等の専門家が実務レベルでの情報を共有し、物件の掘り

**3** 農業後継者のいない農地  
について

**問** 農業用水路が家庭用雑排水と一緒に流れている農地について。

**答** 当地域は神保原駅から徒歩分程度の場所です住宅地としての期待度の高い場所であるし、移住を誘導すべき地域とされていることから、一定の事業者などから相談があった際には開発段階から町として連携・協力していきたいと考えている。駅から徒歩10分という立地の優位性を生かし、良好な街並みの形成が図れることは、町の都市計画の方針とも整合するので、地権者や民間事業者の動きに対して町としても適切に対応していきたいと考えている。



# 一般質問



## 伊藤 覚

### 問 旧中山道の金下地内の冠水対策について

### 答 県土整備事務所に忍保川の改修を要望する

**質問 1** 県道勅使河原本庄線（旧中山道）の冠水対策について

**問** 金下地内から神保原町との境を流れる用水路との間では道路側溝が機能せず、以前から頻繁に冠水が発生している。道路と歩道の境目のとなる縁石が見えなくなるまで水位が増し、車や、歩行者にも大変危険である。町は今までのような対策を行ってきたのか。

**答** 当初の計画では、道路下に雨水管を埋設し、既存水路を経由して忍保川に放流することとなっている。

**問** 神保原町との境の用水路のオーバーフロー対策として町は何かできるのか。

**答** 忍保川の水位が高く、流れ込まないことが主な原因であるが、今後、土砂の堆積量や水路敷の高さなどの調査を行う必要がある。

**問** 今後どのような対策を考えているのか。

**答** 河川管理者の本庄県土整備事務所に、忍保川の河川改修を要望し、町の雨水計画を精査することが必要である。

**質問 2** 上里町交通指導員について

**問** 毎朝の児童生徒の登校時の通常任務では、雨の日も風の日も、安全通行のために交通の整理、誘導を行っていたらいており、それは奉仕の精神の賜である。休みたくても休めない、志操堅固な交通指導員は多いと思うので、負担軽減のため1か所につき2人態勢とし、交互に通常任務に当たられるようにしてはどうか。

**答** 体調不良等で急遽休まざるを得ない場合の代替要員の確保は、交通指導員の負担軽減を図る上で重要な課題であると認識している。現状では交通指導員の確保自体が課題となっているので、まずは必要な人員の確保に努め、その上で複数名での交替制についての課題の整理をしたい。

**質問 3** 上里ゴルフ場のふるさと納税について

**問** 前回の質問で、現地決済型ふるさと納税を導入すれば、新しい納税者を獲得できることとなり、寄付額の増収が見込めるのではとの質問をしたが、現時点での、上里ゴルフ場への現地決済型ふるさと納税の導入状況は。

**答** スマホを活用し電子クーポンを発行する、いわゆるスマホ決裁型を扱う業者と契約を締結し、手続を行っており、令和8年度当初からゴルフ場に導入予定である。

**問** 町内施設や飲食店などへの導入予定については。

**答** 商工会などへの声かけや事業者説明会の開催を行い、町内の飲食店や農家など、活用できる店舗などを徐々に増やしていきたいと考えている。

**質問 4** 上里町子育て世帯応援 出産祝品について

**問** 現在、防災倉庫に乳幼児用に備蓄しているものは紙おむつだけの状況である。出産祝品に赤ちゃん用の防災セットを追加することにより、町の防災意識が子育て世帯の赤ちゃんのケアに

も向けられていると感じていただけだと思うし、災害時の公助だけではなく自助に対する意識も向上すると思うが。

**答** 防災セットは実用的で重要なものではあるもの、お祝いの品としては異なる面があるので、導入を見送ることとした。また、災害への備えは全ての子育て世帯に必要なものなので、町内の全ての乳幼児を持つ保護者の皆様に広く防災意識を持っていただくことが重要であると考えている。



冠水時の中山道



## 一般質問

## 金子 義則

## 問 給食費無償化 中学校と非喫食者の対応について

## 答 中学校給食費は町当初予算計上で対応する

1 子ども子育て支援に  
質問 について

**問** 小学生に対する給食費無償化は国が主導となり達成されたが中学生の給食費と給食を食べない非喫食者への対応をお聞かせいただきたい。

**答** 町長 財源担保のない中学生の学校給食費の無償化を実施することになると財政状況は相当厳しくなる。しかしながら教育長と共に学校給食費の考え方や財政面における考え方の整理を行い令和8年度予算編成にあたり計上させていただいた。

**答** 教育長 現在議員ご指摘の非喫食者に対する支援について、国は学校設置者による支援を想定しており、本事業の支援対象となり得る非喫食者の範囲に関する考え方や、非喫食者に対する対応例等が明らかになった後に制度設計してまいりたいと考えている。

**問** 本町としては令和8年度における中学校の給食費は徴しない方向で考えている。  
問 中学校における暴力や

いじめ、不登校についてお伺いいたします。上里町内の中学校で学校施設の破壊行為や暴力行為などのお話をいただいておりますが教育委員会ではどのくらい把握しているのか。

**答** 教育長 本町においても、暴力行為や学校施設の破壊報告件数は増加傾向にあります。教職員の日常的な見守りの強化をはじめスクールカウンセラー等の専門職との連携、さらには保護者や地域、警察等の関係機関との協力体制の構築を図り、早期発見・早期対応に努めているところである。現地に赴き、状況や事実関係の確認を行うと共に、学校の管理職や教職員に対して必要な指導・助言を行っている。児童生徒の学校生活の実態を把握するため定期的に生活アンケートを実施してまた議員ご指摘の任用職員の関わりにつきましても、重要な課題であると認識している。支援員や部活動指導員などには説明会や指導方法に関する研修を実施しており適切な指導の在り方について周知を図っている。

2 上里町内の整備事業に  
質問 について

**問** 三田中通り線ですがやつと動き出た。しかし現在でも危険な状態は放置されている。もう少し早く歩みを早めることは出来ないのか。

**答** 町長 昭和49年に都市計画決定された幅員12メートルの道路であり重要な幹線道路である。議員ご指摘の通り道路整備と雨水対策を一体的に行う必要があることから道路計画では令和4年度から道路詳細設計は令和6年度より用地測量を実施し雨水計画では令和3年2月の全員協議会で計画案をご説明し、その後コスト削減の可能性や国の降雨量の見直しに伴う雨水流出抑制施設の規模の再検討をしてきた。道路事業では令和7年度以降に用地買収を進め雨水対策では調整池の設置を軸に放流ルートを絞り込み事業認可者である埼玉県との協議を令和9年度までに整え令和12年度までに国庫補助金の事業採択を受け実施設計を完了したいと考えている。

**問** 本郷交差点と上里東小学校北交差点の右折信号機設置について。

**答** 町長 本郷交差点については2月27日右折信号機が設置となり運用が始まり大変喜ばしく思っている。次に上里東小学校北側交差点につきましましては、議員より一般質問を受けまして、議員にも交通量調査へ御参加を賜り調査結果を本庄警察署へ提出させていただいたが、現在も設置には至っていない状況である。

この交差点におきましても小学校に近接し町民の生活道路及び通勤者の主要道路でもあるので、町としましても引き続きあらゆる機会を捉えて本庄警察署に働きかけていく。



本郷交差点

# 議会日誌

## 3月

- 4日 定例会開会、町長の行政報告、一般質問
- 5日 一般質問
- 6日 全員協議会
- 9日 議案審議(条例等、補正予算) 全員協議会
- 10日 議案審議(当初予算)
- 11日 全員協議会
- 16日 全員協議会
- 18日 議案審議(当初予算)
- 23日 定例会閉会
- 27日 児玉郡市広域市町村圏組合議会

## 4月

- 4日 議会広報広聴常任委員会
- 23日 議会運営委員会

## 5月

- 1日 臨時会
- 11日 本庄上里学校給食組会議会
- 12日 議会広報広聴常任委員会
- 15日 議会運営委員会
- 20日 児玉郡町議会議長会総会



五月一日に臨時会が招集され、新しい上里町議会が発足し、議会広報広聴常任委員会(議会だより編集委員会)委員長に就任した植原育雄です。今後の議会だよりの編集については、議会と町民の架け橋として町民の皆様が安全で安心して暮らせる町

づくりの為に、読みやすく、わかりやすい「議会だより」を目指して編集に最善の努力をする所存でありますので、よろしく御願い申し上げます。

この「議会だより」を、お届けする頃は、6月定例会開催の時期となりますので、皆様には是非議会の傍聴にお越し下さい。

- 議会広報広聴常任委員会
- 委員長 植原 育雄
  - 副委員長 赤沼 泰成
  - 委員 清水 祐子、上野 文一、石井 慎也、金子 義則、伊藤 覚

# 6月定例会の日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 (開会) 一般質問	5 一般質問	6
7	8	9 議案審議 (条例・補正等)	10	11 常任委員会	12 (閉会) 報告・採決	13

※開会は原則午前9時です。午前中で議事が終了しない場合は、午後の再開は1時30分です。(時間は変更になることがあります。)  
※議事の進行上、休憩が入る場合があります。

## 議会ライブ配信始めます！！

議会映像配信中



6月定例会より本会議のライブ中継を開始します。  
上里町議会ホームページもしくは左記 QRコードよりお進みください。  
スマホからでも視聴いただけます！

## 6月定例会一般質問一覧

氏名	質問事項	
4日(木)	香澤 幸子	①町民参加のまちづくりについて ②町長の選挙公約について ③子育て環境の改善について
	赤沼 泰成	①選挙について ②産業団地について
	伊藤 寛	①上里町の観光について ②小中学校の机について ③上里町デマンド交通の児童の利用について
5日(金)	飯塚 賢治	①避難所の環境改善について ②都会の若者の誘致について ③電子機器の新しい選択肢について ④子育て世代の不安を取り除く体制づくりについて ⑤带状疱疹ワクチン定期接種について
	石井 慎也	①屋内スポーツ施設について ②上武連携構想について ③消防団について
	清水 祐子	①地域共生社会の実現に向けた福祉支援の充実について ②豪雨災害に備えた浸水・冠水対策について ③公共施設アセットマネジメント推進事業におけるサウンディング型市場調査について
6日(土)	高橋 仁	①山下町長の公約と取り組みについて ②令和8年4月19日執行の上里町議会議員一般選挙・上里町長選挙について ③神流リバーサイドロードについて ④農業振興について
	新井 實	①「ラーケーション」の制度運営について ②図書館の活性化について ③安全・安心して暮らせる町づくりについて ④救急搬送の逼迫について ⑤少子化と保育について ⑥再エネ加速への地域主導政策について
	金子 義則	①上里町の児童生徒に対する支援について ②公共整備計画について ③東小学校北交差点の右折信号の進展について
7日(日)	猪岡 壽	①町の財政状態について ②事業会計について